

教育・研究 のための 統計法

統計の超基本とデータの解釈
～血液型と性格に関するデータを用いて～



大手前短期大学
歯科衛生学科 教授

関根 伸一

教育や研究で必要とされる統計検定法は多岐にわたりますが、教職員が全てを習得するのは容易ではありません。また、統計書で必要な部分だけを読んでも理解が難しいと感じる方も多いでしょう。本FDでは、教育や研究において最低限必要と考えられる項目（データ取得法、尺度、代表値など）に絞り、できるだけ簡潔に解説します。

プロフィール

大阪大学大学院歯学研究科博士課程終了後、2004年よりアラバマ大学 Birmingham 校ワクチンセンター、2008年より大阪大学歯学部附属病院予防歯科教室、医療情報部、障害者歯科治療部を経て、2020年4月より大手前短期大学歯科衛生学科教授。専門は衛生学、免疫学。



大手前大学
現代社会学部 教授

中島 由佳

教育や研究において必要と考えられる項目の解説に続く実践編です。実際に取得されたデータを用いて、分析を行うまでにどのようにデータを整理していくのか、実際の分析手順などの動画を開発しました。教育にも研究にも活用可能なこの動画を参照しつつ、できるだけ分かりやすく統計分析の手順について解説します。

プロフィール

お茶の水女子大学大学院人間文化研究科人間発達科学専攻博士課程修了後、2008年より内閣府日本学術会議にて上席学術調査員として勤務。2013年4月より大手前大学現代社会学部准教授。2020年4月より大手前大学現代社会学部および大手前大学大学院比較文化研究科教授。専門は発達心理学。

本FD・SDセミナーは、教育活動や研究実施に必要な統計法について学ぶための第一弾として開催するものです。近年、教育現場のデジタル化に伴い、教育・研究のための統計法も進化しており、教職員・研究者として必要なスキルを獲得すること、すなわち、リスクリング（学び直し）の機会が必要不可欠となっています。

そこで本セミナーでは、統計の超基本とデータの解釈について、実際の分析データを用いて解説し、さらに、統計分析の手順を実践的に学びます。本セミナーを通して、各教職員が教育・研究のための統計法を習得する一助となることを目的とします。

日時

2024年
9月2日(月) 13:00～14:30

申込締切：8月18日(日) 参加無料

形式

対面

定員

100名(本学教職員含む)

主催

大手前大学・大手前短期大学

協力

一般社団法人
大学コンソーシアムひょうご神戸

対象

大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校教職員

開催場所

大手前大学 / 大手前短期大学 さくら夙川キャンパス

申し込み方法

件名「公開 FD・SD セミナー申込」、本文に「①氏名(ふりがな) ②学校名 ③所属部署 ④役職 ⑤メールアドレス」を明記して、以下宛先にメールでお申し込みください。申し込み後、事務局より参加可否をご連絡いたします。

※土日祝日および8月13日(火)～8月16日(金)の夏期休暇期間は閉室となります。

申込みメールアドレス

studylif@otemae.ac.jp (大手前大学・大手前短期大学 地域・社会連携室)

※申込みの際に頂いた個人情報は、当セミナーの受付のためだけに使用し、その他の目的に利用したり第三者への提供はしません。

※申込者数が定員を上回った場合は、先着順となりますのでご了承ください。